

2026年2月25日
SAM 日本チャプター
名古屋支部長 垣見祐二

2026年度SAM名古屋支部3月例会のご案内

拝啓 会員の皆様 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて3月例会では、合同会社ふらっと&しゃーぷ 代表（元 愛知県立大学教授）
宮谷 敦美 様に『外国人材と成果を出す企業は「日本語の使い方」が違う:異文化・言語
マネジメントの観点から』のテーマでお話を伺います。ご多忙とは存じますが、是非
ともご出席を賜りますよう よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

◆日 時：2026年3月17日（火）12：00～14：00（食事付きです）

【Zoom ミーティング参加の方】

<https://zoom.us/j/5221559787?pwd=iscG8SLLShjpkRoFkMpEzjGQhIJZx.1>

ミーティング ID：522 155 9787 パスコード：20260317

◆会 場：ガス燈（今池ガスビル8階）

名古屋市千種区今池1丁目8-8 TEL：052-732-2944

◆会 費：3,000円（当日のキャンセルはキャンセル料を頂きます）

◆講 師：合同会社ふらっと&しゃーぷ 代表（元 愛知県立大学教授）宮谷敦美 様

◆テ ー マ：『外国人材と成果を出す企業は

「日本語の使い方」が違う:異文化・言語マネジメントの観点から』

技能実習生・特定技能・技人国など外国人材が活躍する時代、「日本語の使い方」は組織の生産性を左右する大きな要因です。多文化環境で起こる誤解や摩擦を日本語教育学・異文化コミュニケーションの視点から解説し、成果につながる「ことばの設計方法」について紹介します。

- ・外国人材がつかまず「日本語の構造」 ・異文化コミュニケーションの摩擦が起きる理由
- ・誤解を減らし協働を促す会話設計 ・科学的管理法が見落としてきた「言語の標準化」

◆出欠の有無：2026年3月12日（木）までに、下記までご連絡をお願い致します。

メールアドレス：samnagoya2022@makino-co.co.jp

問合わせ先：株式会社マキノ（二俣）TEL：0569-36-0123 FAX：0569-35-6182

当日の連絡先：090-3308-0010（牧野克則）